

新入生向け図書館ガイダンス

4月13日(火)~6月11日(金)まで「新入生向け図書館ガイダンス」を実施しました。参加者数は55件886名となりました。ガイダンスではOPAC(蔵書検索端末)の検索方法や資料の探し方の説明、館内見学を通して図書館の基本的な利用方法を案内しています。

経済学部、法学部、文化学部では、入門演習などの講義時間を利用して、学部全員参加のガイダンスを実施しました。

講習会

Westlaw講習会

(Westlaw:日本や米国を中心とした海外の法律情報をオンラインで利用できるサービス)

4月16日(金)に図書館2階グループ学習室で開かれました。6名が参加しWestlaw社の講師から操作方法などの説明を受けました。

ScanPro2000操作説明会

(ScanPro2000:マイクロフィルムスキャナー)

4月20日(火)に図書館3階マイクロ資料閲覧室で開かれました。販売代理店からの講師が説明を行いました。

eol利用説明会

(eol:有価証券報告書などの企業情報をオンラインで利用できるサービス)

7月15日(木)に図書館2階グループ学習室で開かれました。20名が参加し、eol社の講師が説明を行ったあと、3階情報検索コーナーで実際にデータベースの操作を行いました。



インターンシップ

9月13日(月)~14日(火)、16日(木)~17日(金)の4日間、本学学生1名、9月15日(水)に札幌市内高校生22名のインターンシップを受け入れました。

図書館業務の説明後、図書館システムを使った蔵書点検や情報入力、書架移動などを体験してもらいました。

展示

井上ひさし先生追悼資料展示

2010年4月9日にご逝去された井上ひさし先生は、2005年から3年間、本学の公開講座の1つである札幌大学エクセレント講座の中で「井上ひさし作文教室」と講演会をご担当いただきました。

追悼の意を表し、4月16日(金)~5月31日(月)まで、著作および当館所蔵の公演パンフレットなどを展示しました。

貴重書展示

「当館所蔵貴重資料」と「明治・大正時代の少年・少女雑誌」の展示が、4月20日(火)~5月25日(火)まで、メイン・カウンター前と情報検索コーナー前で行われました。ジョン・ロック著『人間知性論』などの貴重書や戦前の雑誌『少女画報』を熱心に見る学生の姿がありました。



サッカー関連書籍特集

2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会開催に伴い、関連書籍の展示が6月16日(水)~7月15日(木)まで、図書館第2開架閲覧室で行われました。岡田武史監督の著作や平成14年度に本学客員教授に就任した当時の心境を語った広報誌「藻嶺」インタビュー記事なども展示しました。盛り上がった大会だけに、展示資料の貸出を受ける学生の姿が多く見かけられました。



その他

2010年 4月

2階書庫に「発掘報告書コーナー」を新設しました。

2010年 6月

1階ラウンジ南側のドアを開放し、南側テラスの利用を可能としました。(開放期間: 6月~9月)

■ 標題のこと: 標題の「ホルム(XOLM)」は、ロシア語で丘の意。大学の所在地名(西岡)に因んでいます。

札幌大学図書館報「ホルム」 No.34号

2010(平成22年)10月8日発行 編集・発行/札幌大学図書館

☎062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号 ☎(011)852-9176㈹ FAX(011)856-8264 URL <http://www.sapporo-u.ac.jp/lib/>